

片野鴨池県民自然園の平成20年度管理状況

施設所管課	環境部自然保護課
指定管理者	加賀市長 大幸 甚（加賀市環境安全課）
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

（1）管理業務の実施状況

業務内容 （協定・条例に規定）	具体的な業務（仕様書、事業計画）の実施状況 （不十分な場合、その理由、指摘事項を記入）
使用する者への利便の提供に関する業務	その他特記事項 定期的な巡視・点検の実施、主要園路の刈払い及び枯損木等の処理を実施し、利用者の安全と快適な利用環境を提供
利用の促進に関する業務	案内標識の充実、片野鴨池観察館の事業企画により利用の促進を図っている。
使用の許可に関する業務	該当なし
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	定期的な巡回の実施 主要園路の刈払い、枯損木等の処理の業者委託
（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・緊急連絡網の作成により対応 個人情報の管理状況 取り扱っていない

（2）施設の利用状況

利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H19年度 （参考）	H20年度	前年度比	増減理由
利用者数（人）	1,403	1,175	83.7%	

使用許可等の状況

該当なし

（3）使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

該当なし

（4）収支決算

収入		支出	
		その他（草刈り）	300
合計	-	合計	300
収支差額	300		

(5) その他、県が必要と認める事項 (管理の実態を把握するために必要な事項)
利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果
実施なし

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望
特になし

事故、故障等
該当なし

その他報告事項など
該当なし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見 (工夫、改善点)
サービスの向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	B	・仕様書等に基づき適切な管理が行われている。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・仕様書等に基づき適切な管理が行われている。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・仕様書等に基づき適切な管理が行われている。
総合評価	B	・仕様書等に基づき適切な管理が行われている。

評価基準

- A : 仕様書や事業計画に定める水準を上回っている
- B : 仕様書や事業計画に定める水準を実施している
- C : 仕様書や事業計画に定める水準を概ね実施しているが、一部課題がある
- D : 仕様書や事業計画に定める水準を下回っている

総合評価

- A : 適正であり、優れた実績をあげている
- B : 適正である
- C : 概ね適正であるが、一部努力が必要である
- D : 改善が必要である